

(有)高浜印刷【印刷業】<平成30年度補正 A類型>

- 企画から製作～印刷～製本まで全工程を有する島根県の総合印刷会社。
- IT導入により、出勤時間の給与反映が効率化、勤務状況を可視化した事で業務量を調整でき時間外労働も削減。情報共有機能によりコロナ禍での遠隔会議にも対応できた。

✓ 企業概要



※(有)高浜印刷HPより引用

企業名：(有)高浜印刷

業種：印刷業

住所：島根県松江市東長江町902-57

従業員数：20人

資本金：1,300万円

HP：<http://takahama.jp>

✓ IT導入のきっかけ・課題

・タイムカードの出勤時間をExcel入力する作業に毎月、時間を要していた。

・外出先の営業担当者との連絡を取る際、会話はできても、原稿データの送受信が出来ず、不便に感じていた。

・かねてより、働きやすい職場環境の整備と社内DX化(社員ICカード導入等)に取り組もうとしていたところ、島根県内のITベンダー主催イベントで勤怠管理・情報共有システムの有用性を知り、IT導入補助金を活用したIT投資を決意。

✓ 導入したITツール



Office 365

◆ 導入したツール ※クロノス(株)HPより引用 ※富士ゼロックス(株)HPより引用

クロノス Performance・マイクロソフト Office 365

◆ 提供したITベンダー

(株)ミック (島根県松江市) 
HP：<https://www.mic-ltd.co.jp/> ※(株)ミックHPより引用

✓ IT導入のポイント

1. ICカードタッチによる出勤時間を勤怠管理システムから給与計算に自動反映。社員の勤怠状況が可視化。
2. 外出先の社員との原稿データ共有も可能となった。
3. 複数の関係企業との定型的な連絡を自動化。

✓ ベンダー((株)ミック)へ一言

・IT導入効果が分からなかったが、イベントでデモ実機を見てイメージが湧いた。
・導入前の弊社業務課題棚卸しから、補助金申請に至るまで一貫対応いただき、感謝している。



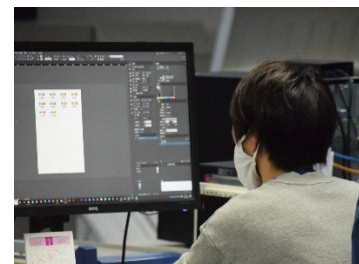
※(株)ミックHPより引用



B2カラー印刷機



ICカードで出勤時間を記録



編集した原稿をクラウド上で共有



遠隔とのオンライン会議の様子

※DXとは、企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。